

【参考文献】

1. 中村隆之『はじめての経営思想史－A. スミスから現代まで－』慶昌堂、2018年6月
2. アダム・スミス、米林富男訳『道徳情操論（上）』日光書院、1948年11月
3. アダム・スミス、米林富男訳『道徳情操論（下）』日光書院、1949年4月
4. 西村茂樹『日本道徳論－日本弘道会－』岩波ブックセンター、1987年5月
5. 古川雄嗣『大人の道徳西洋近代思想を問い直す』東洋経済新報社、2018年8月
6. マックス・ウェーバー、木全徳雄訳『儒教と道教』創文社、1971年9月
7. マックス・ウェーバー、大塚久雄訳『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』岩見書店
8. 松本三之介責任編集・解説『日本の名著－吉田松陰 47－』中央公論社、1973年11月
9. 伊藤整『日本の名著－西田幾太郎 31－』中央公論社、1974年9月
10. 大河内一男『世界の名著－朱子・王陽明 4－』中央公論社、1974年6月
11. 山本博文『武士道の精神－日本人の精神史－』中央公論社、2013年6月
12. 見田政尚、峰島旭雄責任編集『東の思想、西の思想－哲学シリーズ 3－』三修社、1973年5月
13. 上田正昭『日本人の“魂”の起源』情報センター出版局、2008年5月
14. 山岡正義『魂の商人、石田梅岩が語ったこと』サンマーク出版、2014年8月
15. 根井康之『東西思想の超克』農文協、1983年7月
16. 内林鑑三『代表的日本人』岩波文庫、1997年7月
17. 徳永洋『横井小楠－維新の青写真を描いた男－』新潮文庫、2005年9月
18. 小島毅『海からみた歴史と伝統－遣唐使・倭寇・儒教－』勉誠出版、2006年12月
19. 後藤康男『東洋思想と新しい世紀』有斐閣、1999年10月
20. 森三樹三郎『中国思想史（下）』第三文明社、2006年7月
21. 土井中照『大洲歴史探訪－歴史をたどって大洲の魅力を再発見－』アトラス出版、2006年8月
22. 浅井茂紀・笹井和郎・小沢静男・遠藤均『西洋哲学史』高文堂、2000年3月
23. ★島田虔次『朱子学と陽明学』岩波新書、1984年1月
24. 芝豪『小説 王陽明（上）（下）』明德出版社、2006年7月
25. 深澤賢治『陽明学のすすめⅦ－人間学講話、佐藤一斎』明德出版社、2019年1月
26. 福田殖『陸象山文集』明德出版社、1972年10月
27. 岡田武彦『王陽明文集』明德出版社、1970年10月
28. 谷光隆『中国人物叢書 王陽明』人物往来社、1967年6月
29. 山下龍二『中国の人と思想（9）王陽明－百死千難』集英社、1984年10月
30. 松川健二『王陽明のことば』明德出版社、2008年6月

- 31.矢吹邦彦『炎の陽明学―山田方谷伝―』明德出版社、1996年3月
- 32.矢吹邦彦『ケインズに先がけた日本人―山田方谷伝―』明德出版社、1998年4月
- 33.野島透『山田方谷、ゆかりの群像』明德出版社、2010年4月
- 34.樋口公啓『山田方谷の思想と藩政改革』明德出版社、2011年2月
- 35.野島透『山田方谷の夢』明德出版社、2011年12月
- 36.山田方谷に学ぶ会『入門 山田方谷 至誠の人』明德出版社、2007年6月
- 37.小野晋也『山田方谷の思想』中経出版、2006年5月
- 38.大平喜間多『佐久間象山』吉川弘文堂、1974年7月
- 39.岡倉天心『東洋の理想』講談社学術文庫、2003年1月
- 40.内藤湖南『日本文化史（上）（下）』講談社学術文庫、1982年5月
- 41.宇野哲人『中庸』講談社学術文庫、1982年9月
- 42.石田一良・金谷治『藤原惺窩／林羅山』岩波書店、1975年9月
- 43.武藤信夫『これから和 ―賢哲に学べ―』アートビレッジ、2010年3月
- 44.井上円了『井上円了と教育理念 ―新しい建学の精神を求めて―』東洋大学出版、1988年7月
- 45.山住正己『日本教育小史―近・現代―』岩波新書、1987年1月
- 46.土屋喬雄『渋沢栄一』吉川弘文館、1989年5月
- 47.藤井賢三郎『評伝 渋沢栄一』水曜社、1992年6月
- 48.『渋沢栄一―雨夜譚/渋沢栄一自叙伝(抄) (人間の記録 (41))』日本図書センター、2001年10月
- 49.一条真也『はじめての論語』三冬社、2007年7月
- 50.佐久協『―イチチから知りたい― 論語の本』西東社、2011年7月
- 51.貝塚茂樹『論語』講談社現代新書、1964年8月
- 52.渋沢栄一『論語と算盤』ちくま新書、2019年6月
- 53.小野寺功『西田哲学から聖霊神学へ』春風社、2015年8月
- 54.小泉義之、檜垣立哉他『西田幾太郎―永遠に読み返される哲学 KAWADE 道の手帖―』河出書房、2015年6月
- 55.福岡伸一『西田哲学を読む』明石書房、2017年7月
- 56.小坂国継『善の研究―西田幾太郎―』講談社学術文庫、2010年10月
- 57.中村雄二郎『西田幾太郎』岩波書店、1983年7月
- 58.久松 真一, 山口 益, 古田 紹欽『鈴木大拙―人と思想―』岩波書店、1971年
- 59.安藤礼二『大拙』講談社、2018年10月
- 60.鈴木大拙『東洋の心』春秋社、2011年5月
- 61.鈴木大拙『東洋的な見方』岩波文庫、1997年5月
- 62.井筒俊彦『意識と本質』岩波文庫、2013年4月
- 63.上田閑照『西田哲学への導き―経験と自覚―』岩波書店、1998年4月

64. 『経営と西田哲学－事実よりも真実を求める経営学－』 文眞堂、2009年10月
65. 久恒啓一 『図解で身につくドラッカーの理論』 中経文庫、2010年8月
66. 望月誠 『ドラッカーの実践経営哲学』 PHP 研究所、2010年7月
67. ピーター・ドラッカー、伊藤雅俊訳 『現代の経営』 ダイヤモンド社、2006年11月
68. ダイヤモンド社編 『週刊ダイヤモンド仕事に必須の思考ルール使える哲学』
ダイヤモンド社、2019年6月8号
69. 田中正人 『哲学用語図鑑』 プレジデント社、2015年3月
70. 安岡正篤 『陽明学十講』 二松学舎大学陽明学研究所、1981年10月
71. 山城章 『経営学原理』 白桃書房、1981年
72. 佐々木実 『資本主義と闘った男 宇沢弘文と経済学の世界』 講談社、2019年
73. 根本博 『人にやさしい経済学』 北国新聞社、2015年